

■先月のネイチャーウォーク

Everyday 夏中者

～加須 浮野の里～

(起点：東武伊勢崎線加須駅)

6 月のネイチャーウォークは、史上 3 度目・リーダーの地元・加須の「浮野の里」を歩くコースでした。加須支部の面々にもお集まりいただき、40 名で元気に出発です。



加須はこのいぼりのまちとして知られていますが、駅の近くでこんな噴水を見つけました。

池の中には色とりどりの大きな錦鯉もいて、皆さん足を止めて覗き込みましたが、コイたちは全く動じず、悠々とひれを動かしていました。



会の川（あいのかわ）沿いを進みます
住宅地の中、生きものの気配は薄いです

東北道の下をくぐると、田園風景が広がります。トンボやカエルの出現に歓声が上がります。それに負けじと(？)、オオヨシキリの声があちらこちらで響きます。



「加須の浮野」の展望台。カスリーン台風による洪水で、このあたりの湿地が水に浮いたことから「浮野」とされています。

クサレダマの黄色い花が見えたでしょう。「腐れ玉」ではなくて「草連玉」ですよ。



スタッフの手の中にはトウキョウダルマガエル！女性に大人気！



クヌギ並木の下で昼食です

今回のネイチャーウォーク、リーダーのご近所のため、楽しい仕掛け・ペットボトルもんどりがところどころに用意されていました。アメリカザリガニが多くかかったのですが、タニシやドジョウ、オタマジャクシも捕まり、間近で観察することができました。



ハナショウブがまだわずかに咲き残っていましたが、そこはネイチャー参加者の皆さん。整然と植えられたハナショウブよりも、かわった野草がないか目を光らせます。



浮野の里を抜けて田んぼの中を進みます。太陽が出て暑くなってきたせいか、シマヘビも泳ぎます！

加須出身の画家、齊藤与里の生家に立ち寄りしました。今はもう建物はなく、ドクダミの花畑と屋敷林が残っていました。頭の上からピーヨーと声がします。声の主は3羽のノスリ。今は彼らのすみかになっているのでしょうか。



いっぱい歩いたから今宵はビールがおいしいよ、などと話しながらゴールの駅へと向かいます。皆さんお疲れ様でした。



今回の「WALK (多く) 出現認定者」の皆さん



左の写真の方はなんと 90 回目のご参加でした！ネイチャーウォークでは、これからも楽しいコースをご案内していきますのでよろしくお願いします。

